

節分にはあちこちのおてらや神社でもたくさんのぎょうじが行われていました。今日はそのおはなしです。

八坂神社ではただであまぎけがふるまわれました。それに、まいこさんがきれいなきものをきてやってきて、おどつてくれました。

吉田神社の節分もよくしられています。おにのいしようにつけた人が出てきました。

壬生寺では壬生狂言といわれるだしものをただで見る事ができました。プログラムの中に「ほうらく（すやきの大きなおさら）わり」のはいるものもあり、おもしろかったです。そのほうらくはみんながやくよけのためにすみでじをかいたものなのですが、おとしてばんばんわることによつてやく（よくないこと）がおちていくということなのです。

下鴨神社では千二百年ほどまえのいしようにきた人がゆみをひいてやをはなつぎょうじが行われました。

平安神宮の節分も平安時代のままのぎょうじをそのままやっているものでした。

松尾大社ではいわみかぐらというものがおこなわれました。大きな大きなへびがでてくるのでおもしろいだったのです。

日向大神宮では天の岩戸というどうくつがあるのですが、これを節分の日にくぐりぬける「ぬけまいり」というのも人きでした。ぬけたらやくがおちるとされていていました。

ほかにもたくさんあったけれど、ことはコロナで中止のところが多いです。おうちでまめまきして、コロナがはやくおさまるようお願いしましょう。おんどくサイン

① なんのはなしでしょう？

② ぜんぶでいくつのおてらとじんじやがとりあげられていますか？

③ 節分のときにまいこさんがおどつてくれるのはどこでしたか？

④ ほうらくとはすやきのなんですか？

（ ） コップ （ ） おわん （ ） おさら

⑤ もつたいのないのになぜそれをわるのですか？

（ ） やくよけ （ ） おてらがもうけるから

⑥ 平安神宮でおこなわれるぎょうじはもともといつののですか？

（ ） 時代（

⑦ ただであまぎけがただけるのはどこでしたか？

⑧ ことし中止が多いのはなぜですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） ぬけまいりは松尾大社で行う。

（ ） むかしの人はやくをとてもいやがつっていた。

（ ） 壬生寺ではいわみかぐらがおこなわれる。

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

できばえは？

